

2026年5月14日

各位

会社名 株式会社メディックス
代表者名 代表取締役社長 田中 正則
(コード: 331A、東証スタンダード市場)
問合せ先 管理担当取締役 馬場 昭彦
(TEL. 03-5280-9471)

配当方針の変更(累進配当の導入およびDOE指標の設定)並びに配当(増配)に関するお知らせ

当社は、2026年5月14日開催の取締役会において、配当方針の変更および2026年3月期の期末配当(増配)について決議いたしましたので、下記のとおりお知らせいたします。

記

1. 配当方針の変更について

(1) 変更の理由

当社は、株主の皆様に対する利益還元を経営の最重要政策のひとつと位置づけております。当社は現在、デジタルマーケティング支援事業において安定した収益基盤を確立しており、強固な財務体質を有しております。この度、資本コストや資本効率をより一層意識した経営資源の配分を実践するとともに、株主の皆様へより長期的かつ安定的な利益還元を行うことを明確にするため、配当方針の抜本的な見直しを行い、「累進配当」を導入することといたしました。あわせて、単年度の業績変動に影響されにくい安定的な配当水準の目安として、「DOE(株主資本配当率)4.0%程度」を新たな指標として設定いたします。

(2) 変更の内容

(変更前)

当社は、将来における安定的な企業成長と経営環境の変化に対応するために必要な内部留保資金を確保しつつ、経営成績に応じた株主への利益還元を継続的に行うことを基本方針としております。剰余金の配当につきましては、配当性向を10~20%を目安とし、安定的・持続的に配当することに努めております。

(変更後)

当社は、中長期的な企業価値向上に向けた成長投資と財務健全性のバランスを図りつつ、資本効率を意識した積極的な株主還元を実施してまいります。具体的には、**業績に多大な影響を及ぼす事象が無い限り、原則として減配を行わず、配当の維持または増配を行う「累進配当」を継続的に実施するとともに、「DOE(株主資本配当率)4.0%程度」を目安といたします。**

(3) 変更の時期

2026年3月期の配当より適用いたします。

2. 配当(増配)について

(1) 配当の内容

	決定額	直近の配当予想 (2026年2月10日公表)	前期実績 (2025年3月期)
基準日	2026年3月31日	同左	2025年3月31日
1株当たり配当金	18円00銭	15円00銭	14円00銭
配当金総額	138百万円	—	112百万円
効力発生日	2026年6月11日	—	2025年6月12日
配当原資	利益剰余金	—	利益剰余金

(2) 理由

上記1. でお知らせいたしました新たな配当方針(累進配当の導入およびDOE4.0%程度への引き上げ)に基づき、株主の皆様への利益還元の一層の充実を図るため、2026年3月期の期末配当金予想につきましては、前回予想から3円増額となる「1株当たり18円」に修正いたします。

3. 2027年3月期の配当予想について

2027年3月期より期末配当に加えて中間配当を行うことといたしました。2027年3月期の配当については、1株当たり年間19円(中間8円00銭、期末11円00銭)を予定しています。

基準日	1株当たり配当金		
	第2四半期末	期末	合計
前期実績(2025年3月期)	—	14円00銭	14円00銭
当期実績(2026年3月期)	—	18円00銭	18円00銭
来期予想(2027年3月期)	8円00銭	11円00銭	19円00銭

以上